

中心市街地の

現状を変えていく

私たちの投票。

にご協力ください。

何のための投票？

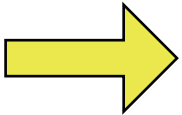
中心市街地と呼んでいる中津川駅周辺の地域において、広域における今後の大きな役割や位置付けを考え、それに向けてアクションを起こしていくビジョンの策定を行っています。その中で最初に行う内容の一つとして以下の内容を行えればと、行政・市民・事業者などが参加する全3回検討会で考えました。より多くの方々の意見を募り、地に足のついたビジョン策定とアクションを起こしたいと考えていますので、ぜひ皆様にも変化を起こす「私たちの投票」にご参加ください。

①チャレンジする人の集まる場づくりと育成をする

②みんなが毎週末来たくなるイベントの企画運営をする

③都市部の人に移住してもらえる様に情報の発信をする

3提案の詳細は裏面下部をみてください。



期日：2023年4月15日23:00まで
投票方法：右記にありますQRコードより
WEBにて投票してください。

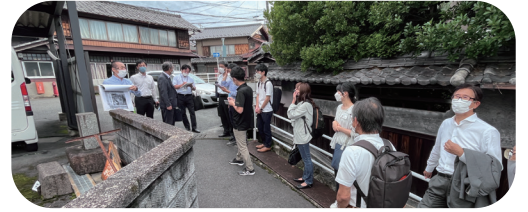


発行元：中津川市・一般社団法人ヒガシミノ団地
事業名：中心市街地活性化ビジョン策定事業
連絡先：0573-66-1111(内線4266)
中津川市商工観光部商業振興課

これまでのビジョン策定の流れ

まちのこれまでを知る

これからを考える際に重要と考え、歴史や過去の取り組み実績の把握と学びを行い、そこから「中津川にしかないもの」を学びました。



まちの今を聞く

今まちに対してみんなが考えていることや、まちなかの事業者さんが何を感じているかなどヒアリングを行いました。そこからは「現状とニーズ」が聞こえてきました。



データを集める

市民の皆さんが今どの様にまちなかを利用しているのかについて調査を行い、地図上に可視化しました。そこから「人の流れ」を見てとることができました。



上記の様に進めながら、現在以下のような立ち位置から今回のビジョンを策定しようと考えています。

「今ある資源をまちの魅力として位置づけ、これからそれを守り育て、中津川ならではのまちを作っていくためのビジョン」

全3回検討会で考えた3つのアクション案



私たちはこれから、実際に変化をもたらすビジョンとアクションを官民連携の協働で実施していきます。そのための検討会を行い3案を皆んなで考えました。ぜひ皆さんのご意見を投票して頂けたら幸いです。

提案の詳細

①
チャレンジする人の
集まる場づくりと
育成をする

どんな背景？

増えた空き家、空き店舗を
空かさずするため、ユーザーと
事業者をつなぐ場をつくる。

誰がお客様？

事業をやりたい人

どんな流れ？

学びの拠点を作り
そこで事業を継続
事業計画作成補助・貸し
スペースで試験的に経営
して交流会の開催
既存事業者のお店を活用
周知活動・学びの場
として既存事業者の協力

②
みんなが毎週末来
くなるイベントの
企画運営をする

人通りが少ないまちを
歩きたくなるような
情報が溢れるまちに
したいので、イベント
を開催する。

市民

毎週末市民が楽しめる
来た人が発信してくれる
仕組みづくり
非日常感をつくる
出店者のストーリー発信
魅力的なイベント企画
最適な方法で発信

③
都市部の人に移住
してもらえらる様に
情報の発信をする

増えた空き家、空き店舗を
空かさずするため、地域の
魅力を高めたいので、
建物の利用方法を
提案したい。

田舎暮らしを
望んでいる人

都市部の人に選んで
もらう
お試し体験プログラム
を実施する
ネットにまとめて
発信する
まちの魅力とハードルを
集める